電算・情報関係部課長会議 会議録

1： 日 時 令和４年７月２６日（火） 午後１時２５分から午後２時３０分

2： 会 場 愛知県自治センター４階 大会議室

3： 当番市 愛西市

4： 出席者 【県】総務局　総務部　情報政策課　情報企画グループ　課長補佐
今井　貴幸　始め2名

【市】名古屋市 総務局 行政部　デジタル改革推進課長 中村　和季　始め38名

【市長会事務局】財政係長 瀧田　崇司 始め2名

5：内容

① 開 会　市長会事務局 財政係長 瀧田　崇司

② 挨 拶　市長会事務局 財政係長 瀧田　崇司

〇開会挨拶

定刻より早いですが皆様お揃いですので、ただいまより電算・情報関係部課長会議を開会します。本日は、業務ご多忙の中、ご出席いただき誠にありがとうございます。また、お忙しいところご臨席賜りました愛知県の皆さま方には、心よりお礼申し上げます。私は、進行を務めさせていただきます、愛知県市長会事務局の瀧田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。さて、愛知県市長会では、１５部門に分けて各種部課長会議を開催しており、そのうちの一つが、この電算・情報関係部課長会議です。これらの会議は、各部門における課題等につきまして、意見交換や情報提供を行い、また、必要に応じて、愛知県の方からご助言などもいただく、と言ったことを目的として例年開催しております。

本日の会議においても、積極的に議題をお持ちよりいただきましたので、日頃の業務の参考としていただければ幸いです。

・愛知県の出席者紹介（今井氏／服部氏）

〇愛知県を代表して挨拶　総務局　総務部　情報政策課　情報企画グループ　課長補佐　今井　貴幸

・皆様には日頃から県の情報施策の推進に格別のご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

・ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響により市の担当部署におかれましては苦労しながら業務に取り組まれていることと存じます。

・昨今地方公共団体情報システム標準化・共通化に向けた取組にご尽力いただき重ねて感謝を申し上げます。

・本日の会議ですが、県内各市の情報主管課の皆様が情報行政の課題について議論される大変貴重な機会ですので、本日の会議が有意義なものになるよう期待するとともに、県といたしましても今後の情報施策の取組に大いに参考とさせていただきたいと存じます。
・県の情報施策につきまして今後も引き続き皆様のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

（〇資料確認（瀧田氏：次第／出席者名簿／配席図／議題／各議題の回答／その他）

③ 議長選出 市長会事務局 財政係長 瀧田　崇司
・それでは議題に入ります前に、前回会議におきまして、市政施行順により、今年度の会議進行の議長当番市として、愛西市さんに決定しております。
愛西市　総務課長　佐藤様、よろしくお願いします。
（議長）〇あいさつ及び進行方法の説明
・愛西市役所 総務課の佐藤です。よろしくお願い致します。
　それでは、議題の協議に入らせていただきます。
　各市の状況は、前もって配布していただいておりますので、各市の状況の発表はとり行わず、議題ごとに、　提案市の趣旨説明、　議長からとりまとめ状況の説明、　市の回答の補足説明がある市は補足説明、　他の市の状況を確認したい場合はご質問、　該当市からの回答、　最後に必要に応じて愛知県の方からコメントをいただくという順番で進めさせていただきます。
　また、この会議は、要望の場ではなく、情報や意見交換の場として開催するものですので、みなさまからの活発な意見と情報共有をお願いします。

④ 議 題
【議題１】 岡崎市より趣旨説明
（議長）補足説明がある市はございますか。
　まず愛西市の取組状況から説明しますと、現時点で採用しているαモデルを継続する予定です。LGWAN系とインターネット系のデータ移動についてはあいち情報セキュリティクラウドの無害化を行ったうえで総務課情報管理担当がUSBを使用して移動しており、無害化ができないデータはウイルスチェックを行ったうえで移動しております。資産管理ソフトを活用して端末管理及びUSB機器接続の制限を行っております。二要素認証についてはパスワードと指紋による二重認証を実施しています。またPPAP方式の取り扱いについては継続の予定です。
　議題の回答を確認しましたところ大半がαモデル継続を選択されているようです。岡崎市さんからの議題に対して補足説明がある団体はありますか。ないようでしたら

岡崎市さんから回答の詳細を聞きたい団体はありますか。
（岡崎市）名古屋市さんは機器更新の際に新たに対策を講じたとありますが、当市が採用しているインターネット系の仮想環境の処理速度という課題がある中で処理速度の向上と記されております。もう一つ気になることとしてインターネット接続系へのEDR管理ソフトの導入とありますが、それらの対策後の効果はいかがでしたか。
（名古屋市）今年3月に機器更新を行った際に対策を実施しております。従来はインターネットのVDIの立ち上げまでに10分かかったり無害化がうまくいかなかったりして事務の効率が下がっていたところですので、使い勝手の向上を目的として対策を行いました。対策後はVDIの立ち上げが２０秒に短縮されております。それによりWeb会議等において仮想環境が活用できるようになり目的は達成されたと思います。また回答にもありますが、電子メールの添付ファイルの自動無害化を導入しており、職員の負担軽減を取組として行っております。EDR管理ソフトについては一般職員用のインターネット仮想環境には導入しておらず、専用のライセンスを使っているより外部インターネットにさらされる環境の端末に導入しており、異常がないかどうか確認しております。
（議長） 他に詳細を聞きたい団体はありますか。
（岡崎市）刈谷市さんは今年度の更新に合わせてPPAP方式を変更とありますが、具体的な内容を教えていただきますか。
（刈谷市）外部から受信したメールについては自動で無害化した添付ファイルを再添付してLGWAN系で受信する仕組みを導入予定です。送信メールの添付ファイルについては自動でクラウドストレージにアップロードされて、メール送信時にクラウドストレージのURLを添付する形になり脱PPAPを図る予定です。
（岡崎市）クラウドストレージが使えない団体や業者があると思いますが、それの対応を教えていただけますか。
（刈谷市）今、対応の詳細について情報を持ち合わせておりません。
（議長）回答については職場で確認していただいて後日市長会へ報告をお願いします。
国からは脱PPAP方式の方針が示されていることであり、参考にさせていただきたいので市長会事務局については回答が来ましたら各市へ送付をお願いいたします。
他にありますか。特にないようでしたら愛知県さんにコメントを頂きたいと思います。
（愛知県）愛知県では、令和３年度に更新を実施済でβ´モデルを引き続き採用しております。情報セキュリティポリシーのガイドラインについて、LGWAN接続系の画面転送や無害化処理などのβ´モデルにおいて必須の対策については実施済です。
また新たに講じた対策についてはEDR管理ソフトを導入しております。

【議題２】 半田市より趣旨説明
（議長）議題の回答を確認しましたところ未導入の市もありますので取組状況として参考にしていただければと思います。
愛西市の状況から説明しますと、現在タブレット端末については50台導入しており、部長級以上の会議である幹部会、入札事業の審議を行う指名審査会でペーパーレス会議を導入しております。またポケットWi-Fiを同時に導入しておりサテライトオフィスで活用しております。
半田市さんから回答の詳細を聞きたい団体はありますか。
（半田市）名古屋市さんと愛西市さんの会議におけるタブレット活用について、詳細や取組をお聞きしたいです。
（名古屋市）会議におけるタブレット活用についてですが、ペーパーレスを目的として環境局が50台導入しており幹部会等でペーパーレス会議を行いたい場合貸出しております。導入効果については環境局の集計によると令和２年８月から令和３年３月までにおいてＡ４のコピー用紙で年間１１．５万枚削減となっております。幹部の方もペーパーレス会議を繰り返すごとに慣れて現在では問題なく進行できていると思います。
（議長）愛西市については、ペーパーレス会議の他、ノートパソコンとの差別化としてタブレットとポケットWi-Fiを使用してインターネット回線からLGWAN系を遠隔操作する専用線を整備しております。過去にテスト運用を行っており、個人情報の問題など課題はありますが今後進める考えであります。
他に詳細を聞きたい団体はありますか。
（春日井市）当市はタブレット端末を導入しておらず、ノートパソコン端末にワイヤーロックをかけて管理して、庁内Wi-Fiを整備しているため会議等の場合端末のロックを外して移動させるという運用をしていますが、名古屋市さんのタブレット管理について詳細をお聞きしたいです。
（名古屋市）使用しない時は鍵付きのロッカーに保管しており、使用するときだけ取り出す運用になっています。タブレット端末のソフトウェアでアップデートする必要がある場合は情報管理担当所有のものは対応していますが、全体で対応できているかは不明ですので後日回答します。
（議長）愛西市は総務課が一括で貸出等の管理を行っております。
他に説明がある団体はありますか。
（瀬戸市）会議室及び執務室にWi-Fiを整備しており、タブレット端末を１００台導入しており各課２～３台配布しています。所有課の管理のもと運用しており、設定変更が必要な時は所有課で行っています。
他にもテレワーク用端末を２０台導入しており各課２台配布しています。こちらについても所有課の管理のもと運用しております。使用状況については、グループウェ

アのスケジュールにて管理しています。設定変更は接続できなくなる恐れがあるため基本的には行いませんが必要な時は一括に情報管理担当が集めて行う運用です。
（議長）他に説明がある団体はありますか。
（名古屋市）情報管理担当が管理しているWeb会議用のタブレットについては、コロナ過でWeb会議の需要が高まったため急遽導入したものです。庁内ネットワークとは別の回線を使用しています。設定変更が必要な時は情報管理担当で行っており、鍵付きのロッカーに保管しております。一部の端末を各区役所に配布しています。
（議長）他に説明がある団体はありますか。
（新城市）平成30年度から新庁舎の運用開始に合わせて業務端末を全てタブレット端末に切り替えており、議会や会議の際はその端末を使用しています。業務時間外は鍵付きロッカーにしまう運用ですが、徹底されているかというと確認ができないのが現状です。問題点としては、端末導入から4年経っているためバッテリーが劣化してきており、議会や会議の途中で端末のバッテリーが切れる時があること、モニターが小さく自分でモニターを持参して接続して使用している職員がいることが挙げられます。今後更新の際は引き続きタブレット端末を使用するかを含めて検討しているところです。
（議長）新城市さんは回答でフリーアドレスを使用しているとありますが、愛西市でもフリーアドレスについて話が出てきており愛知県さんでも一部の部署で採用しているとのことなので参考にさせていただきます。
　半田市さんから他に説明はありますか。
（半田市）議会のペーパーレス化について、議員から紙の資料を請求してきた場合の対応を教えてください。
（議長）愛西市においても議会のタブレット導入によるペーパーレス化を検討しているところでありますが、既に導入されている団体におかれましては先ほどの質問についてご教示いただければと思います。
（瀬戸市）議会のペーパーレス化を開始して３年くらい経過しており定着したのか紙の資料の請求はほとんどなくなりましたが、請求があった場合は議会資料の購入か有償によるコピーで対応しています。
（議長）他にありますか。特にないようでしたら愛知県さんにコメントを頂きたいと思います。
（愛知県）愛知県の場合は、情報政策課において２０１１年度（平成２３年度）に検証用としてタブレット端末を導入しています。現在は10台貸出端末として所有しており、当初はペーパーレス会議に使用していましたが、最近はWeb会議、説明用動画の再生、セミナー用動画の撮影に使用しています。
　また、２０１９年度（令和元年度）に総務課にてペーパーレス会議の推進を目的としてタブレット端末を４０台導入しており、機器一式を会議室に持ち込んでペーパー

レス会議を行っています。

【議題３】半田市より趣旨説明
（半田市）現状を申しますと、ICT-BCPの案まで作成は進んでいますが作成までに至っていない状況ですので、今後の進め方の参考にしたいので議題に挙げさせていただきました。
（議長）愛西市の状況から説明します。回答について状況を整理しましたところ、単独のICT－BCPではなく全庁のBCPに含まれているものについての整備のみであり、訓練も防災担当実施のもののみ実施でありましたのでこの場を借りて訂正いたします。
　議題の回答を確認しましたところ全庁的なBCPのみでICT-BCPの策定がない市がいくつか見受けられます。ICT-BCPの進め方について説明がある団体はありますか。
（春日井市）全庁的なBCPに先駆けてICT-BCPを策定しました。訓練については基幹系の住民情報システムに特化した内容になっております。当初は情報管理担当からシナリオを基幹系部署へ提供して訓練を実施していたのですが、シナリオを追うのが精いっぱいの状態であると見受けられました。それを受けて4年前から基幹系部署自身に対応を考えてもらう方式に変更しましたが、どのような想定にしたらいいか分からないという声があるため情報管理担当からある程度のシナリオを用意する必要があると思っています。ただ回答が「システムの復旧を待つ」しか出なくてその間の窓口対応等を考えてもらう方向に意識を持っていくのに苦慮しています。
（議長）ICT-BCPの策定だけではなく訓練も実施しているところにおいては参考にさせていただきます。
　半田市さんから回答の詳細を聞きたい団体はありますか。
（半田市）春日井市さんは訓練に関して部会は設置していますか。またシステムの回復に要する時間など内容の詳細を教えていただけますか。
（春日井市）平成２６年に住民情報システムがクラウドサーバーに移行しているため、シナリオの一例としては、サーバーがあるクラウドセンターで異常が発生して、緊急用の縮退システムに切り替えるまで２０～３０分の想定での対応を考えていただいています。基幹系部署へは１か月前に想定を配布して回答や意見を作成してもらっていますので部会については設置していません。
（議長）他に半田市さんから回答の詳細を聞きたい団体はありますか。
（半田市）西尾市さんはICT-BCPを毎年見直ししているとのことですが、どのように見直していますか。またスケジュールを教えていただけますか。
（西尾市）ICT-BCPの見直しについては、全庁的なBCPに合わせて見直しを行っています。訓練も全庁的な訓練に合わせて行っています。課題としては、現在のICT-BCPは地震を想定したものであるため、それ以外の災害の想定を検討したものの作成の検討が必要と思われるところです。

（議長）他にありますか。特にないようでしたら愛知県さんにコメントを頂きたいと思います。
（愛知県）愛知県では全庁的なBCPの中で、情報システムについての個別対応マニュアルを平成２２年に作成しております。非常時優先システムについて作成しており、それ以外のシステムはそのシステムを使用している担当課にて個別対応マニュアルを作成しています。
　訓練については、防災の日に合わせて年１回実施しています。
（議長）何か質問はありますか。
（春日井市）愛知県さんは非常時優先システムについて個別対応マニュアルを作成しているとのことですが、新規にシステムを導入したときなどに非常時優先システムをどのように決定しているのですか。
（愛知県）毎年全庁調査を行い情報政策課で決定していますが、防災関係など従前のものが中心になってしまいます。そのため新規に導入されたシステムについて担当課へ内容の聞き取りを行っております。

【議題４】
（議長）他に議題はありませんか。ないようでしたら市長会事務局よりお知らせがあります。
（市長会事務局）本日配布させていただきました、令和４年度愛知県市長会市長セミナー日程をご覧ください。令和４年８月８日、アイリス愛知にて、自治体 DX の推進をテーマとしたセミナー及びシンポジウムを開催いたします。前半は元横須賀市副市長・地域情報化アドバイザーの廣川聡美氏を講師に迎え、講演をいただきます。後半は DX 先進市であります、豊中市、つくば市、会津若松市、３市の DX 担当職員の方を招いてシンポジウム形式で事例紹介と意見交換を行います。当日会場には、各市長及び各市ＤＸ担当職員の方にはお越しいただきます。せっかくの機会ですので、大勢の方にご参加いただきたいところですが、会場の都合上、参加人数に限りがございます。
そこで、当日の様子を You Tube にて各市へ配信を行う予定です。本日の部課長会議にてご報告いただきましたメールアドレスに、８月第１週を目途にＵＲＬを送信させていただきます。お時間がある方につきましては、当日の様子をご覧いただき、今後の業務の参考にしていただければと思います。事務局からは以上です。

⑤ 次年度の当番市の決定
（議長）続いて次年度の当番市の決定に移ります。市長会事務局から説明をお願いします。
（市長会事務局）　次年度の当番市については、市制施行順で清須市様にお願いしたいと思います。

⑥ 閉 会

（議長） 本日の議題については全て終了とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

（市長会事務局）これをもちまして電算・情報関係部課長会議を閉会させていただきます。ありがとうございました。

以上